

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	下水道 施設整備に関する事業			整理番号	1311-015
第2次 総合計画体系	政策目標	5 快適で便利なまち		担当部署	環境課
	分野別施策	2 上下水道の整備		所属長	籠島 孝宏
	主な施策	4 公共下水道事業の推進		電話番号	79-5340
根拠法令等	下水道法				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成10年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	東みよし町公共下水道全体計画のうち事業計画区域(三好処理区117ha)内の家庭・店舗・工場などから排出される雑排水や汚水	対象者	三好処理区 117ha
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	対象区域内の家庭・店舗・工場等から排出されるし尿、生活排水を道路下に埋設した下水道管渠により終末処理場に集約させ浄化し、排水する。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<p>計画的な公共下水道の整備を行い、快適な生活環境の実現、河川等の水質改善を図る。</p> <p>令和4年度においては、三好浄化センター内の無停電電源装置の更新工事、舗装本復旧工事、下水道の管渠布設工事、公共汚水マス設置工事等を実施。</p> <p>また、公営企業会計移行に伴う移行事務支援及び会計システム導入支援業務、固定資産調査・評価業務、特定環境保全公共下水道全体計画及び事業計画見直し業務、公共下水道事業管路調査・診断業務、マンホールポンプ水位計及び放流流量計改築実施設計業務、下水道管渠布設工事に伴う設計及び、現場技術管理業務を実施した。</p>		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	<p>令和4年度実績</p> <p>公共汚水マス設置工事件数 5件</p> <p>管路延長 80.8m</p> <p>面整備 0.21ha</p> <p>面整備率 88.39% (103.42ha/117ha)</p>		
特記事項			

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	91,950,765	うち繰越分 ↓ 0	47,238,895	うち繰越分 ↓ 0	73,150,000	うち繰越分 ↓ 0
財源内訳	国庫支出金(a)	35,450,000	11,350,000	35,550,000		
	県支出金(b)					
	地方債(c)	42,100,000	15,600,000	33,700,000		
	その他(d)	1,800,000	2,700,000	3,900,000		
	うち受益者負担	1,800,000	2,700,000	3,900,000		
	一般財源(e)	12,600,765	17,588,895			
特定財源の名称・金額	社会資本整備総合交付金 11,350,000円 下水道事業債 2,300,000円 過疎対策事業債 5,200,000円 公営企業会計適用債 8,100,000円 受益者負担(下水道へ接続した際の負担金) 2,700,000円					
令和4年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 5 公共下水道事業特別会計 款 2 下水道事業費 項 1 下水道事業費 目 1 下水道事業費 工事請負費 16,623,200円(管渠布設工事・公共汚水マス設置工事等) 委託料 29,168,700円(工事設計委託料等) その他 1,446,995円(需用費・役務費・使用料及び賃借料・償還金、利子及び割引料・積立金・公課費)					
備考	令和5年度(見込)における資本的収入額が、資本的支出額に対して不足する額は、消費税資本的収支調整額、当年度損益勘定留保資金、引継金で補てんするものとする。					